

日時：平成 30 年 12 月 14 日（金）10：00-11:45

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター A V 会議室

参加者：高松養護学校、香川中部養護学校、高松市障がい福祉課

三木町健康福祉課、直島町住民福祉課、高松市保健センター

精神保健福祉部会) 障害者地域生活支援センターほっと

相談支援部会) 障害者生活支援センターたかまつ

身体障害者支援部会) 障害者生活支援センターあい

発達障害部会) 発達障害者支援センター「アルプスかがわ」

こども部会) 地域生活支援センターこだま

医ケアプロジェクト) 支援センターこがも

当事者団体・家族会連絡会) 相談支援事業所ライブサポートセンター

居宅サービス事業所連絡会) 高松市社会福祉協議会、地域活動支援センタークリマ

事務局) 高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

会長) 高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

18 名

議題①各部会等報告

○精神保健福祉部会

・ピアサポーターとの共同企画の参加者アンケートに、ピアサポーターへの活動依頼はどのようにすればよいかという質問があった。現在の登録者は 14～15 名で、県に相談すると紹介を受けられる仕組み。

・医療と福祉の支援者交流会第 2 弾については、相談支援部会の 1 時間をもらい、トータル 2 時間、1～3 月で実施予定。精神科訪問看護のみ利用しているケースが、交流会をきっかけに福祉サービスにつながるということもある。

○相談支援部会

・計画相談の受け入れ状況について、○印をつけた事業所がいつもより多い。理由は不明。各事業所とも、月により契約数にばらつきがあるものが複数事業所で重なっているだけということではないか。対象者が介護保険に移行することで契約数が減ることもある。

○身体障害者支援部会

・アンケートの配布作業を行っているが、余部がある。居宅介護事業所のうち、依頼がまだの事業所を再検討し、配布作業を追加している。アンケートの最終締め切りは 1/11 を予定。

○知的障害者支援部会

・相談支援専門員対象の余暇支援勉強会については、2/12（火）午前に実施予定。

○発達障害部会

・11/16（金）に「高校」をテーマに部会を実施した。高校としては、生徒を卒業させるために高い意識で生徒と関わっているが、保護者にも支援が必要であり、その了解が得られにくく、中学からの情報も得られないなどの状況がある。次回コア会議で今後の進め方を検討する。

○こども部会

・12/13（木）に児童発達支援・放課後等デイサービス事業所連絡会を実施した。回収したアンケートの中に、各事業所の特色がわかるようなものを作ってほしいとの意見があった。

○医ケアプロジェクト

・来年度の協議の場について、会則は大川と高松で分け、開催は同日で行っていく方向。

○当事者団体・家族会連絡会

・1/9（水）に第2回連絡会を実施する。ある当事者団体がホームページにチラシをアップしたことで、それを見た方からも申し込みが来るようになった。

○居宅サービス事業所連絡会

・1/24（木）午後にリスクマネジメントとコミュニケーション（セクハラや物取られ妄想など事前の対応と対処）に関する研修会を実施予定。

○中核-地域合同会議

・上半期報告会の後、中核拠点が各地域拠点を訪問して、管理者や現場職員との情報交換を行った。その中で、特に委託としての議論をする場がなくなっていることについての話題があった。今後、委託の意見を収集する場についても考えていければと思っている。

・相談実績の数値としては、中核の新規件数が落ち着き、地域拠点が伸びてきている。

議題②第3回高松市施策推進懇談会について

・11/26（月）に実施された。内容は手話言語とコミュニケーションに関する条例の検討。条例は来年度頭に制定、交付の予定。

議題③平成30年度「障害者虐待防止に関する事例検討会」の開催について

・対象は行政と相談支援事業所。架空事例を用いて、どのように連携して対応していくかを確認できるような内容で検討していきたい。

議題④地域生活拠点について協議する場について

・12/19（木）に地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための都道府県ブロック会議が開催予定。

次回 1月11日（金）10：00-12：00 かがわりハ第2研修室にて*9：15-9：45 打合会